

学校だより



校訓 継続は力なり

## 鴻巣市立吹上中学校

学校だより「緑風」は、毎月本校HPに掲載しています。

本校HP <https://fukiage-j-konosu.edumap.jp/>

令和5年4月10日(月) 第1号

# 学び合い 支え合い 響き合い

校長 二瓶 亮



うらかな季節を迎え、校庭の木々の若葉も鮮やかに、学校中で新入生の入学を心待ちにしている様子を感じられます。私は本校で2年目を迎えることとなりました校長の二瓶 亮(にへい まこと)です。日頃より保護者や地域の方々にお力添えをいただきましてありがとうございます。

本日、保護者の皆様、地域の皆様の御協力のもと、新入生105名、2年生91名、3年生111名の合計307名と教職員たちで、令和5年度がスタートしました。新型コロナウイルス新規感染者数は下げ止まりの傾向が続いておりますが、気を緩めることなく、適切な感染対策を講じながら感動、笑顔、夢のある学校づくりに「チーム吹中」教職員一丸となって取り組んで参ります。昨年度同様、吹上中学校の教育活動への御理解、御協力をお願いいたします。

今年度、目指す学校像を『**学び合い、支え合い、響き合いのある学校**』としました。中学校には様々な考え方、意見を持った生徒たちが通ってきます。思い通りにいかないことの方が多いです。しかし、新しい仲間や新しい先生たちとの出会いは、きっと生徒たちにとって新しい変化や成長をもたらします。**期待と不安**。その気持ちを大切に、授業や学校行事、部活動など、ここ吹上中学校で行われる教育活動を通して、互いに学び合い、支え合いながら自分を成長させ、仲間とともにどんな困難をも乗り越えることができる力を身に付けてほしいという願いを込めました。

そして、この学校像をもとに、前学校教育目標にある目指す生徒像は概ね引継ぎ、今年度、学校教育目標を変更いたしました。

## 学校教育目標

### 自らの力で未来を拓く生徒の育成

目指す生徒像

- 主体的に学び続ける生徒
- 人間性豊かな生徒
- 自己実現できる生徒

これから先の社会は将来の見通しが立てにくく、予測不能であるといわれています。このような社会をたくましく生き抜くためには、これまでの常識にとらわれず、物事を多角的に見たり、様々な視点から考えたりする力が必要です。また、多様性が求められる社会の中で、仲間と協働して正解のない課題に対して、根拠に基づく納得解を生み出す力も必要とされます。

吹中生には、自ら課題を持ち、探求していく経験を積みながら、自らの進むべき道を、未来を切り拓く力をつけて、自分らしく生きる人生を歩んでほしい。そんな吹中生を時に厳しく、時に優しく、正しい道に導く役目を学校と家庭、地域が担いながら協力して育てていきたいという願いを込めました。

私も、校長として、子どもたちが将来生きていく上で必要な力を育てていく、という学校の原点に帰り、本校の教職員の力を借りながら、全力で学校経営を行っていかうと思っております。保護者、地域の皆様、今後ともより一層の御支援をよろしくお願いいたします。